



佐屋駅の概算事業費は

佐藤 信男議員

試算で約14億円

産業建設部長



▲将来は安心・安全で便利な佐屋駅に

問 佐屋駅周辺整備基本計画のパブリックコメントは、どんな内容か。

答 34件の意見で、早期実現を期待、駅東側に改札口を設置、駅南側の駐輪場を残してほしいなどだ。

問 佐屋駅周辺整備の事業説明会の参加人数、説明内容、出た意見は。

答 37人が参加。説明内容は、計画の目的、目指すべき将来像や地域の課題

などで意見は、駅西側のアクセス道路は、歩行者、自転車の安全に配慮して

ほしい、駅南側の駐輪場から県道を渡る横断歩道の設置または歩道橋の設置、駅東側に改札口の設置をしてほしいなど。

問 駅西側の整備スケジュールは。

答 令和8年度に実施設計、用地測量、物件調査、9年度から10年度に用地買収、物件補償を行い、11

年度から12年度に整備工事を行う。

問 駅東側周辺の整備スケジュールは。

答 13年度に実施設計、用地測量、物件調査、14年度から15年度に用地買収、物件補償を行い、16年度から17年度に整備工事を行う。

問 駅西側、駅東側のそれぞれ北へアクセスする道路の工事時期は。

答 北へのアクセス道路は、詳細な施工スケジュールは決まってない。

問 佐屋駅は、概算事業費がどのくらいか。

答 試算で、約14億円と見込んでる。

問 障がい者への配慮は具体的にどう行われるか。

答 歩道部分では段差の解消などのバリアフリー化を行い、移動の円滑化

を図る。駅前広場には、ユニバーサルデザインに配慮したトイレを整備し、全ての駅利用者の快適性の向上を図る。

問 佐屋駅周辺整備事業推進で、市の計画と住民の意見というのはどのようにして調整し今後進めるのか。

答 基本計画の策定にあたり、パブリックコメントや事業説明会を通じ、市民から駅利用者の利便性の向上や安全性の向上、駅周辺道路の安全対策などについて意見があった。今後愛知県や公安委員会、鉄道事業者などの関係者と協議、調整を重ねていく。